

<b>学校名</b>	春日部市立川辺小学校
<b>所在地</b>	春日部市米島756
<b>電話</b>	048-746-0009

## 1 本校の概要

本校は、明治7年に創設され、開校148年の歴史ある学校である。児童数は420名であり、保護者の中には本校の卒業生も多く、地域全体で学校を支援していこうとする協力体制が整っている。学校図書館教育に関しては、平成17年度から蔵書データベース化によるバーコード貸出管理を行っている。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ア 学校図書館や校内の環境整備の工夫
- イ 読書に親しむ態度や読書習慣に関わる取組

### (2) 実践の概要

児童が読書に親しめるように、学校図書館や校内に図書的环境を工夫する。

#### ア 学校図書館や校内の環境整備の工夫

図書館支援員や図書ボランティア、図書委員会による本の整備・季節ごとの掲示等により、魅力ある学校図書館になるよう努めている。

学校図書館に入口に近い本棚には、児童に「おすすめの本」を表紙が見えるように設置し、定期的に入れ替えている。今年度は「先生のおすすめ本→4年生「ごんぎつね」(児童が作成したリーフレットも掲示)→図書委員会によるおすすめの本のポップ」とした。児童の目に付きやすいこともあり、本を借りる際に手に取る児童が非常に多かった。

また、読書感想文コンクールの出品作品を廊下に掲示し、職員室横の掲示には、年3回行っているアウトメディア週間に取り組んでいる「家読」の感想文をクラス一名ずつ掲示し、児童が選書する際の一助として役立っている。

さらに、国語の学習と関連して読書ができるように、今年度は、教科書に載っている作者の本を30冊購入した。物語文など、同じ作者や関連本に興味を持つ児童も多く、授業後に冒頭部分の読み聞かせを

して、教室に設置すると、読書タイムなどの際に手に取る児童もいた。

#### イ 読書に親しむ態度や読書週間に関わる取組

本校では、読書活動の充実を図るために月曜日の業前活動は、図書ボランティアによる読み聞かせを行っている。ここ数年は感染予防対策として、学校図書館からリモートで行っている。児童は自分の席に着席し、絵本の絵は大型モニターいっぱい大きく映し出されるため、どのクラスも集中してお話に聞き入っている様子が伺えた。



また、11月の読書月間では、各クラスに「読書の木」を掲示し、自分がおすすめる本の題名と、一言感想をりんごの形の用紙に書いて貼り付けた。11月が終わるころには、どのクラスもりんごの実がたわわに実った。

## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

#### ア 学校図書館や校内の環境整備の工夫

図書ボランティアや支援員による掲示、季節に合わせたコーナー作りで、多くの児童が掲示を見たり、本を手にとったりする姿が見られた。

#### イ 読書に親しむ態度や読書週間に関わる取組

たくさんの児童が学校図書館に来室し、しおりをもらっていた。また、目標冊数の達成を目指して取り組んでいた。

### (2) 課題

#### ア 学校図書館環境のさらなる向上

児童が今よりも学校図書館に親しめるよう、本の配架方法や掲示内容の工夫を図る。

#### イ 読書冊数の向上

上記の学年目標は必ず達成するという意識づけを、今後も続けていきたい。

### (3) おわりに

アウトメディア週間に貸出冊数が上がったことから、児童が本に触れる機会を意図的に設定し、クラスでも更に学校図書館を利用できるように学校図書館環境を整えたい。